

## 参考資料

### マイクロマルチグリースの特徴

#### マイクロマルチグリース (リチウム) (シャーシ) (モリブデン)

マイクロマルチグリース (リチウム) MP: 《キャップ色: 黄色 / 容器色: グリーン系》

**特長** 耐熱、極圧、耐水、耐久性のよいリチウム石けん万能グリース **用途** 産業機械、自動車、建設機械、運搬機械等のベアリング摺動部など

マイクロマルチグリース (シャーシ) CG: 《キャップ色: オレンジ / 容器色: グリーン系》

**特長** 極圧、耐水性に優れたカルシウム石けんグリース **用途** 自動車、建設機械、運搬機械、農機等のシャーシ部分など

マイクロマルチグリース (モリブデン) MO: 《キャップ色: 白 / 容器色: グリーン系》

**特長** リチウム石けん基グリースをベースにした二硫化モリブデン入りグリース **用途** 建設機械、継手類、軸受等の極圧性を必要とする箇所

#### ◎耐熱グリース/食品産業機械用グリース

耐熱グリース: 《キャップ色: 白 / 容器色: グリーン系》

**特長** 耐熱・長寿命・防錆ウレアグリース **用途** 鉄鋼設備をはじめ産業製紙・セメント機械の耐熱性を必要とする箇所や長寿命ベアリング摺動部など

食品産業機械用グリース: 《キャップ色: 白 / 容器色: 透明》

**特長** 耐熱・耐水・耐酸性に優れている。アルミコンプレックスグリース **用途** 食品生産・保管等の産業機械のベアリング摺動部など

### SKRシリーズのグリースの粘度とポンプ選定上の注意

グリースは、その用途によって数多くの成分・粘度のものが準備されています。特に粘度はNLGI番号により右表のように分類されており、ポンプ選定の重要な要素となっています。粘度の高い(かたい)グリースを使用する場合には、フォロープレートやインダクタプレート付の機種でないとうまく汲み出せません。ポンプ選定の際は、下表の説明を参考に適切な機種を選定してください。

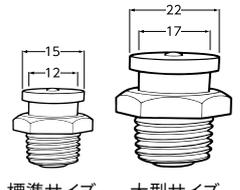
#### ◎【参考】NLGI番号によるグリースの粘度

	低い (やわらかい)	粘度			高い (かたい)
NLGI番号	No.00	No.0	No.1	No.2	No.3
ちよう度	400~430	355~385	310~340	265~295	220~250

※この他にNo.000、No.4、5、6が規定されています。 ※ちよう度: 混和・25°C、60W

SKR-55	SKR-66	SKR110A50	SKR110A50PAL
使用可能範囲(グリースの粘度) No.0程度	使用可能範囲(グリースの粘度) No.1程度	使用可能範囲(グリースの粘度) No.1程度	使用可能範囲(グリースの粘度) No.2程度
キャスター付の安定の良い台車に、キャビネット、ポンプなどをセットした使いやすい普及型で、市販のペール缶をキャビネット内に収納して使用できます。	大型のキャビネット内に、市販のペール缶を収納して使用します。フォロープレート付なので、ややかたいグリースにも適しています。	110型の大型ポンプを使用していますので、吐出量が多く、作業能率が向上します。SKR-66と同様、フォロープレート付です。	エアリフト付の台車に110型高性能エアパワード®ポンプをセットしたグリース用の圧送ポンプユニットです。特にポンプのサクシオン部にはインダクタプレートがセットされ、エアリフトの加圧により粘度の高いグリースも容易に、最後まで無駄なく使用することが出来ます。

### グリースフィッティングの種類

ハイドロリック ニップル	ピンタイプ フィッティング	ボタンヘッド フィッティング	ボタンヘッド寸法
 <p>Aタイプ Bタイプ Cタイプ</p>			 <p>標準サイズ 大型サイズ</p>
一般的にベアリングや軸受け等の給油口に最も多く使用されているのがこのタイプで、ストレートタイプとアングルタイプがあり取付場所により選びます。	農機・鉄道車両などの給油口に使用されているのがこのタイプで、凹形状の内部に取付けられ上部が蓋されている事もあります。最近あまり見かける事が少なくなりました。	土木・建設機械などの給油口に使用されているのがこのタイプで、ボタンの直径が大小あり、スライドで接続します。それに合わせて口金の選択が必要です。	グリースフィッティングの頭部はJIS(日本)・SAE(アメリカ)・DIN(ドイツ)など各国共通ですが、最近この規格に合わない寸法もありますので注意が必要です。

### ノズルの交換注意事項

標準ストレートノズルを外す時にはユニオン組立をスパナで押さえてノズルを外してください。押さえないとユニオン組立も外れ、その他のアクセサリが接続できないばかりか、グリースの吐出もいたしません。

